

<p>3 6番 二宮加寿子議員 (50 分) 13:00~13:50</p>	<p>1. 町民の健康づくりを進めるために 町民の健康を守り感染症を予防するための経済負担を軽減するために任意接種においても町単独での助成制度が行なわれることがある。 本年、RSウイルス母子免疫ワクチンは定期接種化され、近年でも带状疱疹ワクチン及び新型コロナウイルスも定期接種化され感染症予防にも寄与している。 こうした状況の中、予防接種などはワクチンの種類や接種のスケジュールが複雑で、町民からは「履歴を知っておきたい。」と声を伺う事がある。 現在の状況では、情報をオンラインで確認できるマイナポータルがあるが、高齢者の利用は十分なのかという思いがある。 母子健康手帳のような、予防接種履歴を各自で確認しながら、健康維持に役立つ予防接種記録シートなどの作成を提案するが、次の点を問う。 (1) 「定期接種」と「任意接種」の違いは。 (2) ワクチン接種に係る節目年齢に対する補助は。 (3) 子宮頸がんワクチンのキャッチアップの終了後の対応は。 (4) 带状疱疹ワクチン、RSウイルスワクチン、肺炎球菌ワクチンの接種状況は。 (5) 予防接種記録シートを作成する考えは。</p> <p>2. 新たな災害気象情報について 令和8年5月29日から大雨警報などにレベルの数字が付くようになる。防災気象情報を五段階の警戒レベルにあわせて発表するとあり、レベル4相当の情報として危険警報が新設。警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難とされている。一方、令和3年5月20日から避難勧告が廃止となり、避難指示で必ず避難となっている。 この事を受けて、町の新たな発信方法を問う。 (1) 特に土砂災害警戒情報相当は市町村から避難指示が発令されるとあるが、どのようになるのか。 (2) 町民がとるべき行動の注意点はあるのか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>4 3番 鈴木たまよ議員 (60 分) 14:10~15:10</p>	<p>1. 町立小中学生の通学時における熱中症対策について 昨今の夏の猛暑の中、子どもたちの通学時の熱中症を懸念する保護者の声が届いている。比較的涼しいと言われている朝であっても、太陽が顔を出すと一気に気温が上がり、身体を動かすと汗が吹き出す状態である。気象庁のデータによると最高気温となるのはおおむね午前11時~午後3時が多く、登校時もさることながら、下校時も相当の暑さの中、子どもたちは家路についている状況である。片道3キロ以上の距離を通学している子どももいるため、それを心配する保護者の気持ちは当然のことである。 このような状況の中、子どもたちの通学時の熱中症対策は急務であると考える。教育委員会及び町の考え、そして対策について問う。</p> <p>2. 地域公共交通のあり方について 先に行われた3月定例会において、高齢者の免許返納を促進するための「交通安全対策事務事業」について附帯決議が提出された。「高齢者の自</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p>

	<p>2. デジタル化推進と新庁舎整備について</p> <p>(1) 今年度、改定が予定されているデジタル化推進計画では、国や県と足並みを揃え、単年実行計画で進行管理を行うことが報告された。日進月歩で進化する情報化のなかで、町として特に重点を置いている施策と進行管理の考え方を問う。</p> <p>(2) ICT・DXの推進を単なる業務改善とするのではなく、池田町政になってから増えている新規事業と従来の事業をどうバランスを取って、業務量の可視化をしていくのかという問題にデジタル化は非常に有効である。事業を整理・見直しするにあたり、生成AIの情報処理能力を職員がどう使いこなすかにかかっているといても過言ではない。業務の効率化に留まらず選択と集中で、情報に長けた人材の発掘なども踏み込む考えはあるか。</p> <p>(3) 令和11年に新庁舎が完成の予定だが、「建ててからDX」でなく、新庁舎完成までに進めることは、整備期間中の不便を解消し、町民の利便性向上に資すると考える。デジタル化による高齢者の不利益（デジタルデバイド）対策を基本としつつ、町民や職員のニーズも考慮した、現庁舎におけるデジタル化推進と新庁舎完成までのロードマップを問う。</p>	町長
<p>8 12番 毛利 泰輔議員 (60分) 13:00~14:00</p>	<p>1. 介護予防「通いの場」の進捗状況について</p> <p>「通いの場」は町長の公約にもあり、令和8年度は全町内普及に向けて進められている。本件は一般介護予防事業による補助金の交付事業で、高齢者が地域の「通いの場」への参加で、介護予防に繋がるのが目的であると承知している。各地区（1町内1件で、1件当たり4万8千円の交付金）の普及を目指すことになっているが、現状の普及状況や課題について問う。</p> <p>(1) 「通いの場」の実績は令和8年4月時点で、1地区1件の要件で12の町内会とのことだが、24地区（町内）普及への問題点と今後の対応は。</p> <p>(2) 令和7年9月議会で、各地区（町内会・自治会他）高齢者の諸活動は、「生きがいマップに登録の団体数は90団体があり、最新情報を入手し状況把握・更新に取り組む」とあるが、「通いの場」登録の団体との関係は。</p> <p>(3) 大磯町社会福祉協議会への地域福祉活動団体等支援事業交付金が、令和7年度は48万6千円、令和8年度は72万円増額されて合計が110万6千円であるが、その要件と「通いの場」の要件との関係は。</p> <p>2. 職員の退職者増加について</p> <p>大磯町行政における施策の立案・施行、町民へのサービス充実には、優秀な職員の採用から経験豊富な人材（財）の継続的な確保が重要と考える。この5年間の大磯町正規職員の退職者（定年、勸奨、自己都合）の推移をみると大幅な増加傾向にある。その退職理由は転職、健康問題、職場環境・待遇なのか諸々推察されるが、これらの状況に対する認識と対応策について</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

	<p>(2) 報告書ではいじめの認知や初期対応の甘さが指摘されている。各学校におけるいじめ防止対策措置が実効性を持って機能するよう、教育委員会としてどのような指導監督を行うのか。</p> <p>(3) 指摘された体制強化や職員研修などについて、教育委員会としてどう考えているか。</p> <p>(4) 学校の教職員には直接言えない悩みを抱える児童生徒のため、タブレット端末を活用した匿名相談システムの導入や、第三者的な立場であるスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置活用の見直しについて、今後の方向性を問う。</p>	
<p>10 1 番 玉虫志保実議員 (75 分) 15 : 40～16 : 55</p>	<p>1. 大磯町の公園について</p> <p>大磯町には公園緑地が 54 か所あり、運動公園、歴史公園、風致公園、都市緑地と街区公園があり、街区公園は 42 か所ある。</p> <p>平成 29 年度から令和 8 年度までの大磯町公共施設等第 1 期個別計画において、公園施設の方向性は「長寿命化」であり、街区公園を含めた都市公園長寿命化計画を策定し、計画的な予防・維持保全など、施設の長寿命化を図るとというのが、計画の説明で、都市計画公園の実現性を見直しや利用が著しく低い公園を除いて、原則的には既存の公園の維持保全を進めるというものであり、トイレ改修工事を令和 3 年度までに完了した。</p> <p>令和 6 年度からの公園施設更新事業は公共施設等第 1 期個別計画の街区公園の方向性とは少し違うように思える。そこで、今後の街区公園の方向性など、街区公園についての大磯町の考えについて質問する。</p> <p>(1) 公園施設更新事業は令和 7 年度には都市公園等施設更新事業と事業名を変更し、公共施設等第 2 期個別計画期間となる令和 9 年度と 10 年度にも事業を継続することになっているが、遊具等を更新した公園施設も含めた街区公園の維持管理や長寿命化についての計画はどのようなになるのか。</p> <p>(2) 街区公園には借地の公園もある。契約期間や契約内容に違いがあるのはなぜか。</p> <p>(3) 借地公園を町所有の公園に変更した例はあるか。また、購入の理由やきっかけは何か。</p> <p>(4) 街区公園は、その公園の設置されている地区の災害時の一時避難場所に指定されていたり、防災備蓄倉庫が設置してあるところが多いが、地区内の街区公園でも借地の公園の場合に一時避難場所の指定や備蓄倉庫の設置ができず、やむを得ず地区外の町有地に設置することにした地区がある。災害発生時に地区外の離れたところにある備蓄倉庫で機能するのか疑問である。よりよい解決方法はないのか。</p> <p>(5) 地域コミュニティの創出の場、災害拠点としての必要性など、公共施設としての街区公園の働き、在り方、可能性について、借地を購入した場合の費用対効果など、街区公園についての町の考えは。</p>	<p>町 長</p>

	<p>2. (仮称) 大磯町子どもをいじめから守る条例について</p> <p>この条例制定のきっかけとなったのは、令和7年3月24日付けの「いじめ重大事態の発生に伴う調査報告書」の事案だと想定している。この案件以外にも大磯町で抱えているいじめ案件は複数存在しているが、いじめ案件が解決していなくても条例制定は並行して進められるとして、いじめ防止に対する町の理念を伝えたいという思いから、子どもをいじめから守る条例の制定を進め、令和7年10月1日に条例の施行を予定していたと思うが、(仮称)大磯町子どもをいじめから守る条例は令和8年の5月になっても施行されていない。そこで質問する。</p> <p>(1) 条例制定の進捗状況はどうなっているのか。</p>	町 長
--	---	-----

10名21問

時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。